

# 朝日小学校

## 創立120周年記念誌

-1992-



別府市立朝日小学校

## 目次

1. グラビア	
2. 創立120周年にあたって	8
宇野兵 紀伊 靖三	
3. 記念誌発刊によせて 一編政知新を興に	9
PTA会員 加藤 久美子	
4. 祝 辞	10
別府市長 中村 太郎	
5. 祝 辞 別府市教育委員会教育長 永井 清 廣	11
6. 朝日小学校のみなさんへお祝いのことば	12
別府市教育委員会学校教育課長 恒松 橋	
7. 百周年記念誌より(復刻版)	13
○朝日小百年の歩み	25
○思い出の記	48
○小学生時代を語る	54
・郵輪の校舎で(明治期)	54
・中河原の校舎で(大正期)	58
・中河原と新校舎とで(昭和前期)	60
・現代っ子気質	63
○郷土の歴史	68
8. 歴代の戸長・村長・PTA会長一覧	73
9. 座談会「今、蘇える20年」	74
10. 平成現代っ子気質 100人に聞きました!	84
11. 朝日校区マップ	88 ~ 89
12. 文化財めぐり	90
13. 読む・かむ・働く朝日の子どもにしよう	98
14. 広報紙にみる20年のPTA活動	100
15. 朝日フェスタ120	110
16. 年度別職員、学級、児童、卒業生数一覧表	116
17. 歴代職員芳名録	118
18. 卒業生名簿	127
19. 編集後記	168
20. 沿革史(3つ折)	







就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	八尾川町	右田スギエ	昭九一・五	
	九四安岐町	阿部 普	一七八	
	大分市	工藤 スミ	一〇一・五	
	石垣村	荒金トミエ	一一一・七	
	日出町	藤井シズエ	一〇〇・七	
	北杵築村	三浦 徳治	一三二・三	
	立石町	甲斐 永喜	一六一	
	別府市	栗原 半次	一八七	
	中香山	石松ツカサ	一四三	
	岩野	雪江	一三二	
	吉川	英三	一一一	
	松川ヨシノ		一一〇・九	
	塩沢	栄子	〇・八	
	曾根崎賢夫		一三一・〇	
	右田スギエ		一四二	
	山村 三男		二	
	安波 利貞		二一九	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	坂ノ市	野村 万平	昭一三一	
	大分郡 生野	タエ	一五三	
	別府市	堀 四信	二	
	竹田町	茨木ハナ子	二	
	別府市	清水 種雄	一六二・八	
	山口県 日高	政澄	一四〇・〇	
	佐伯町	泉 フサ	二〇六・二	
	大分郡 奈須	御憲	一七三	
	別府市	高橋 フサ	一六二	
	中村シズ子		一五一	
	亀川町	徳重 克己	一九四・七	
	一五 東香山	佐藤 政記	二〇五	
	北杵築村	大石 力吉	二二六	
	別府市	西村 武人	二九一・四	
	利光	サダ	一六一	
	植田村	甲斐スミエ	病休	
	亀川町	後藤 静子	一五〇・九	
	別府市	佐藤トシ子	一六〇・八	
	由布村	峰 主計	一七一・二	
	別府市	石本 ソヨ	一九三	
	塩沢 栄子		一七一・一	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	加藤ウタ子	昭一七一・八	
	平	幸久	昭三二一・五	
	永井ムメヲ		一六〇・一	
	高橋 室子		一七〇・六	
	立川 長喜		一八一	
	大野 惣平		三〇三	
	熊本市原 以与		一九二	
	杵築市 三浦 篤子		二〇三	
	大分市 副 雪子		一八一	
	曾根崎賢夫		二〇二・八	
	井手野展子		二〇二・九	
	二宮 シン		一九二	
	日出町	帯刀 嘉土	一九二	
	直入郡 加藤 光男		一九二	
	別府市	井手野展子	二〇二・八	
	一八 直入郡	加藤 光男	一九二	
	別府市	大津 旭	一九二	
	平原 利子		一九二	
	小西 信子		二〇一・二	
	下毛郡 小西 信子		二〇一・二	
	別府市	西山 イク	一九三	
	東京	海田田松代	三三三・五	
	日出町	西村 哲策	二〇一	
	千葉県	尾形 道蔵	二〇一	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	梶原 純淑	昭二三三	
	河野キミ子		二七八	
	外田アヤ子		二二二	
	佐藤ヒサ子		二四四	
	林 智子		二二一・五	
	荒金 進		二二一・五	
	小畑 剛		二二一・五	
	友永 虎吉		二二〇・六	
	荒金 正		二二〇・六	
	河野 三重		二二三	
	横田美佐子		二二三	
	別府市	佐藤テルヨ	二〇〇・六	
	甲斐サチ子		二〇〇・六	
	加藤 知孝		二〇〇・六	
	長山 馨誉		二二三	
	小野 英雄		二二三	
	清家 辰巳		二二三	
	甲斐 伸		二二三	
	岩野 雪枝		二五四	
	佐藤 一枝		二二一	
	別府市	武田 ツヤ	二二一	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
大正	石垣村	南 好道	大二〇・二	
	御越町	西山 テイ	一一	
	大神村	堀 敬止	一一〇・三	
	朝日村	矢田シズエ	〇・三	
	立石町	奥野 スギ	一一一・七	
	荒金ヒサエ		一一〇・八	
	川崎村	工藤 一	一一一	
	石垣村	佐藤 高根	二四	
	別府市	加藤嘉一郎	大四二	
	御越町	後藤 普	一三一	
	井上 慶六		一四二・九	
	石垣村	首藤 ケワ	一四一・六	
	日出町	岩崎	一四一・六	
	朝日村	平川 信義	三・一	
	遠島マツエ		一五三	
	星野 荒市		二	
	石垣村	井上 慶六	一四二・九	
	豊岡町	利光 ノブ	大五二	
	朝日村	田口 ツヤ	昭二三	
	豊岡町	朝起	昭六六	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
大正	別府市	長野 清久	大五一	
	直入郡 吉野	秀子	〇・〇	
	別府市	片山 一	一四〇・四	
	北杵築村	宇都宮儀雄	一五〇・七	
	中島村	緒方 克男	昭三二・三	
	生石村	恒生キミ子	元〇・二	
	東山	内田 昌澄	二一・六	
	福岡県	巨知 滝男	一・二	
	藤原村	楠 ツギエ	大五〇・三	
	日出町	松野 己代	昭五四	
	南由布村	立川 長喜	三一・二	
	亀川町	井上キミエ	二〇・二	
	宇佐郡 衛藤	助信	〇・七	
	福岡県	山田 マキ	三一・三	
	別府市	後藤 泰義	四二	
	別府市	佐藤 義光	二〇・一	
	滝尾村	橋本 美恵	〇・三	
	田染村	安東 宏文	〇・三	
	亀川町	安部 花子	四〇・六	
	東山	小城 文子	二・二	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	日出町	石尾 浩昭	五三	
	北杵築村	大石 力吉	四〇・七	
	大神村	大木 穆山	四一	
	八坂村	稲吉カホル	九六	
	上村 安部 武夫		三〇・五	
	別府市	久保 是敏	四一	
	藤原村	安部 定	五二	
	石垣村	佐藤 高根	一・五	
	豊岡町	加藤 亨	六二	
	別府市	二宮 秀夫	二	
	北杵築村	植村 義男	一〇・六	
	日出町	田原 高次	六二	
	八幡村	甲斐 賢二	五一	
	八坂村	穴井 幸夫	四〇・五	
	野上村	平 幸久	一六〇・一	
	八坂村	平野 ナル	五〇・三	
	高橋 フサ		六一	
	亀川町	後藤 泰義	七一・七	
	立石町	豊田 哲郎	六〇・七	
	亀川町	加藤 通夫	九三・七	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	吉良ハル子	昭六〇・七		
	右田スギエ	七一・七		
	加藤 蕃	一一五・七		
	伊南作太郎	八二		
	朝日村	安波 利貞	七一	
	南端村	伊南作太郎	八二	
	朝日村	加藤 蕃	一一五・七	
	石垣村	橋本ミサヲ	八一	
	亀川町	三ツ尻静馬	一五九	
	別府市	山村マツエ	一〇四・五	
	板垣 キヨ		八二・五	
	沼田 環		一〇四	
	日田	堀池 利重	一一四	
	杵築町	堀池 利重	一一四	
	大神村	佐藤今朝六	八一	
	別府市	柴田 勝	一一四	
	法華津静江		二四	
	西村 哲策		三	
	山浦村	豊田 安清	一一四	
	八坂村	森永 敏夫	一六八	
	石垣村	南 好道	一五七	
	大神村	堀 文子	八〇・五	
	瀬戸ノブ子		一四六	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	齊藤多美子	昭四二六	
	日出町	井上寿幸	四一五	
	別府市	山上千鶴子	三九三	
	別府市	本田満子	四〇三	
	高橋進	赤峰達男	四二五	
	丸尾誠恭	伊藤キクミ	四〇三	
	星野冷子	中村亨	四一八	
	宮村ツヤ	吉村泉	四三六	
	竹田津潔	美根雪子	三八一	
	松井智和	西尉嗣	四二四	
	首藤允	三谷麗子	三九一	
	長野豊	原尻アキ	三九一	
	大野郡	有	四二二	
	別府市	三	四二二	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	豊島キヤ	昭四五六	
	三ヶ尻トキエ	安東和子	四一五	
	宇佐市	遠島秀一	四二二	
	別府市	大野逸子	四三三	
	堂園徳昭	山添正治	四〇一	
	荒金美智子	阿部康雄	四三三	
	本田朝生	北峰子	四一七	
	宇佐市	小野武彦	四四三	
	宇佐市	堀米禎子	四三三	
	別府市	坂下騰	四四三	
	雨川雅行	滝口尚幸	四三二	
	富田二郎	荒金勝彦	四四三	
	芦原静子	光永佐恵子	四四七	
	古宮美智枝	古宮美智枝	四四三	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	江藤徳子	昭四二一	
	二宮順子	土谷博敏	四三二	
	長野公雄	首藤キヨ	四五三	
	今泉揺子	竹中健次郎	四五三	
	大分市	伊南セツ子	四六四	
	別府市	大野正進	四八五	
	佐藤荆朗	二宮和子	四五三	
	竜馬シズ子	藤内貞樹	四五三	
	別府市	渡辺タツヨ	四五七	
	小野忍	浜田郁子	四八五	
	伊美要二郎	石井義臣	五〇七	
	溝部美美子	糸長ユキエ	四九六	
	神取重男	神取重男	四五七	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	橋本重三	昭四五二	
	戸坂一枝	浅野政子	四九六	
	川野一男	大野和子	四九六	
	尾形道蔵	太田一字	四八三	
	荒金久	佐藤幸雄	四七二	
	荒金邦彦	後藤哲真	四八三	
	古田京子	柳瀬トミ子	四九四	
	平松泰典	田中保	四九四	
	小川秀子	加藤昌弘	四八三	
	藤林富男	三島テ儿子	四七二	
	高木豊子	高木豊子	四六六	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	日出町	土谷松子	昭二一〇・三	
	広島市	沢本正代	〇・二	
	石松正木	高橋新六	二八六	
	佐野友一	藤田清	二六四	
	加来澄子	小倉市	二四一・二	
	太田初恵門	別府市	二六三	
	下谷英司	近藤展敏	二五二	
	平山真俊	小野マヌエ	二四一	
	後藤光	森田晃吉	二八四	
	岡山市	仁科秀人	二六二	
	高田町	相良守利	三二八	
	築上郡	久来豊	二六二	
	福山市	土橋保代	二・五	
	奈狩江村	岸本美代子	二・五	
	大神村	佐藤弘子	二八三	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	中村敏子	昭二七二	
	広島市	勝美	二六〇・六	
	大津秀雄	佐藤福太	二七・五	
	藤内保	三浦村	三〇四	
	佐野二枝	大野郡	二九二・七	
	山住和義	豊岡町	三〇三・六	
	岩尾正子	大分市	二八・五	
	河野重雄	宇佐郡	三五七・六	
	藤林富男	別府市	二九一・六	
	指原子ヨコ	佐賀県	三〇二	
	加藤重子	北島允	三〇二	
	堀和子	別府市	二九一	
	長崎県	齊藤勲	三七九	
	松尾ハル子	兵庫県	三〇二	
	桑山フミ	別府市	三〇二	
	早見武郎	熊本県	三二二	
	富田二郎	別府市	三二二	
	大石泰彦	東国東郡	三二二	
	福村ノブ	福村ノブ	三二二	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	広島県	岩田規	昭三二二	
	大分郡	山上源蔵	〇・二	
	別府市	有田武夫	〇・二	
	日出町	藤井登	三二二	
	原恒一	五島トヨ	三六六	
	三宅公子	玉田梅子	三二二	
	雨田美恵	小原コトヨ	三三三	
	齊藤照実	平松千城	三七六	
	長野公雄	吉永和子	三三五	
	加藤千恵子	牧弘之	三六五	
	溝口武士	津本市	三四二	
	沢本英夫	山下洋子	三七五	
	山佐智代	海江田松伏	三三二	

就職年	出身地	氏名	退職年	在職年数
昭和	別府市	矢田美智子	昭三五二・六	
	山添正治	尾形道蔵	三七四	
	安部恵美子	中島善寛	三六三	
	河野知世子	野口睦喜	四〇七	
	大石渥子	宮川天	三五二	
	荒金久	沢田シゲ	四一七	
	三浦利治	吉田斉之	三六二	
	阿部普	有田大人	三九四	
	中村正彦	沢本静子	三七二	
	入田幸人	佐伯道子	四三三	
	岡保子	山岡亀重	四二六	





# 別府市立朝日小学校 昭和31年3月卒業 117人

6/5 別府市立朝日小学校 創立120周年記念誌 より

昭和三十一年三月卒業

久士目洋	後藤雪雄	池田保	矢田隆是	西山孝久	荒金真臣	永野喜実	岡田輝美
佐藤峯祥	佐藤紘造	越智健夫	平川敏博	中原拓夫	折原勲	内藤弘隆	藤野正

渡辺吉五郎	矢田五男	富田清次郎	梶原宏司	久寿米木秀敏	猪頭徹	田中靖夫	毛利恒雄	竹下康治	脇屋昭彦	佐原征四郎	岩田数馬	岩金勝博	荒金勝博	佐藤正	佐藤寛治	藤川寛治	藤川寛治	佐藤良孝	首藤誓	矢野詔幸	大野忠裕	大野孝雄	河野明信	河野日出海	河野茂喜	永野茂喜	渡辺周治
高本昌貞	三好輝昭	後藤詔八	加藤元彦	本田信之	石橋章雄	瀬尾克己	後藤紘文	吉富竹二	加藤勝昭	内藤純行	末崎利恵	安部タカネ	安波洋子	安波和子	矢田勝美	佐藤淑子	小川英子	安倍節子	上倉美智子	藤井立子	小柳美津代	大野勝子	羽野ヨウ子	糸長きよみ	奥尾フデコ		
大林捷子	田原征子	秋元寛子	三浦久子	桑原光子	有働祝代	衛藤千代子	羽田野みちよ	山崎恵子	熊倉みち子	窪田順子	椎木静子	三ヶ尻澄子	斉藤フジ子	橋本典子	矢田郁代	三城敦代	安部貴美子	長門克子	川上田鶴子	柴田妙子	佐藤八重子	古賀昭代	日野和子	後藤順子	江野尻アサ子		

小学校 風景01



持久走大会



2017年09月30日



第109回卒業証書授与式

2017年03月22日



学年ごとのプール開き(5年)

2017年06月05日



第109回卒業証書授与式

2017年03月22日



全校綱引き



全校朝会(3月)

2017年03月09日

# 小学校 風景03



第111回入学式

2018年04月12日



2016年10月04日

全校綱引き



朝日っ子文化祭

2016.11.12



## 小学校 風景05



学校からのパノラマ風景



春の風景





春の風景

## 小学校 風景06



秋の風景



夏の風景





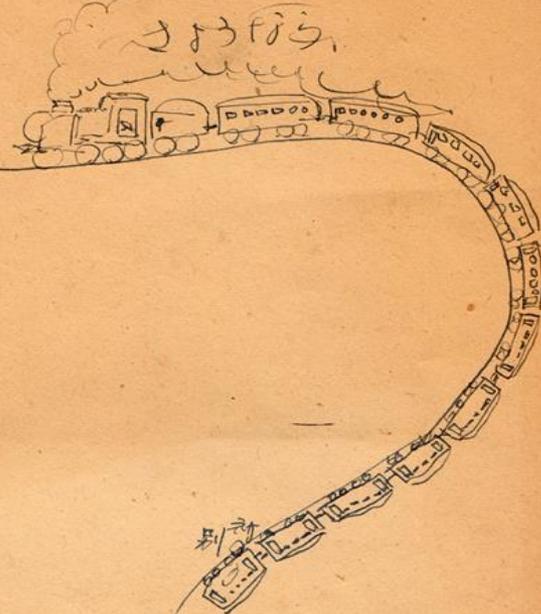
# 卒業文集

別府市立朝日小学校

六年二組

## 矢田隆是

1953年 (昭和28年)



昭和三十一年三月十六日  
昭和二十二年三月二日  
卒業 完成

卒業 矢田隆是

なつかしい学校  
なつかしい先生  
六年間の友達  
名残りのつぎにいっしょに  
今別れる学校  
今別れる友達  
みんづかしの六年間  
秋は遠足  
春の旅行  
友達と仲よく遊んだ思い出が  
心の底に残ってる  
今日いや卒業  
小学校の生活をおえ  
僕も君も、あたたか中学校  
みんな元気な中学校  
小學生生活を終り  
中學の生活を回の前にして  
笑顔を思い出して卒業  
さようなら、さようなら



矢田隆是

六生 生活 七生 生活 八生 生活 九生 生活 十生 生活 十一生 生活 十二生 生活

先生方の住所

- 校長 有田武夫 別府市大和区三組
- 教務 藤井 登 馬場町一丁目
- 一ノ三 小原トヨ 鶴見区北中
- 一ノ二 玉田梅子 鉄輪十五組
- 一ノ三 大石泰彦 鉄輪六組
- 二ノ三 岩田 規 龜川野田三三
- 二ノ二 五島トヨ 浜照魚菜町二組
- 二ノ一 松尾ハル子 鶴見区原
- 三ノ三 齊藤 勲 海門寺二十一組
- 三ノ二 藤林富男 龜川天神町三班
- 三ノ一 福村ノブ 遠見郡日出町大神
- 四ノ二 平 幸久 別府市竹之内一組
- 四ノ一 三宅公子 南立石一区
- 五ノ三 山上源蔵 下野口二組
- 五ノ二 原 恒一 此花町十七
- 五ノ一 藤内公子 龜川町浜田区八組
- 六ノ二 相良守利 鉄輪御幸十五組
- 六ノ一 早見武郎 南后垣九大通五組

幼

- 松井光江 別府市浜脇西町九組
- 南 治子 吉弘町
- 渡辺有留 西蓮田
- 佐藤辰代 富士見四丁目
- 保健 海苗松代 鶴見区竹之内一組
- 事務 甲斐 美 山家区十組
- 不反達の住所
- 竹下麻治 明 凡
- 山山孝久 馬場 高 又
- 志金真臣 上組 真やん 医学博士
- 永野兵実 大畑 よねちん 科考者
- 佐藤孝祥 井田 ちんねん 電気学校
- 岡田輝美 中組 太陽さん 五箇工
- 越智健元 北鉄輪 にあかせんい 会社員
- 折原 勲 中組 折さん 先生
- 内藤弘隆 上組 折さん 先生
- 猪頭 徹 原 折さん 先生
- 田中靖夫 下組 やすべえ 先生
- 毛利恒雄 明 凡 先生

歩を歩しのけて  
今更の丸にわ  
雲がかり積っている。  
それでも  
空を歩しのけて  
チユ、ウリツアの芽は  
されいに色じった。  
花をさきせる  
私達も  
いっしょ。  
チュウリップの芽は  
心いっしょ。  
悲しく母様と  
ははれで行く  
それでも悲しげに  
おしあけて中學に はいに勉強し  
成長をして  
社会に出て行く  
吉音ひ

長瀬清美



氏名	住所	ニックネーム	希望	氏名	住所	ニックネーム	希望	氏名	住所	ニックネーム	希望
1. 天田五男	北鉄輪	ニオビ	大企業へ	25. 衛藤誠子	下	エッサン	学校先生	49. 渡辺詔郎	新制有	吉村	
2. 池田 保	小3本	ハサエ	にんてい	26. 高本昌貞	原	豚	大学に行く	50. 畠田清太郎	北鉄輪		
3. 大野孝雄	北鉄輪	あおバツ	高等学校へ	27. 佐藤睦子	原	のっほ		51. 佐藤正	竹ノ内		
4. 碓原宏司	中組	せきやう	いっしょ	28. 後藤重男	中組	ゴジウ		52. 梶原幸雄	小倉		
5. 大野富裕	みゆき		すどう	29. 熊倉必子	下	子熊	バレエナ	53. 天野詔幸	北鉄輪		
6. 天田隆是	井田	ソウケン	会社へ社長	30. 佐原征太郎	井田		先生	54. 三好輝昭	御幸	せいか入道	
7. 釜金勝博	竹ノ内		店員になる	31. 安波知子	上		女子大学へ	55. 瀬尾貞己	辰呂本		
8. 天田朝代	北鉄輪			32. 平川敏博	辰呂本	かん流	このま	56. 中原拓夫	原		
9. 川上鶴子	新制有		先生	33. 佐藤綾造	大畑	コウケン	高校に行く	57. 冬長ヨシミ	井田		
10. 近藤悦子	下	ゆめん		34. 古賀昭代	辰呂本	ゴジウ	幼稚園先生	58. 安波以津子	上		
11. 梶原光子	竹ノ内	ミ	店員になる	35. 保井昌子	原		シニア校長	59. 永野妙子	大畑		
12. 奥尾テコ	下	テコケン	商業高校へ	36. 後藤詔八	辰呂本	タコハチ	うざ入屋	60. 椎不静子	北鉄輪		
13. 天田勝美	みゆき	のっほ		37. 上倉みづ子	原		高等学校	61. 斎藤フミ子	下		
14. 和田利恵	みゆき	おしん	大学	38. 石橋幸雄	下	はしはし	高等学校	62. 長内夏子	原		
15. 佐藤淑子	中組		歌手になる	39. 橋本典子	辰呂本		小学校先生	63. 佐藤八重子	上		
16. 寺本百合子	辰呂本	キユウ	不器家	40. 猪頭ゆき子	原			64. 石山リ子	新制有		
17. 安部美子	馬場	まにちん	先生	41. 藤井文子	下	はく	医者	65. 阿部節子	馬場		
18. 後藤文子	下	ゴッペン	いっしょ	42. 三城敬代	辰呂本		スロウ・ダンス・サウサー	66. 竹下康治	明馬場		102スワ-
19. 後藤順子	北中			43. 柴田妙子	辰呂本		洋子師	67. 西山孝久	馬場		
20. 渡辺周治	御幸	テコ	(おしん)	44. 江尻フチ子	辰呂本	フチコ	旅館か食堂	68. 釜金英臣	上	真せん	医学博士
21. 桐島輝江	馬場	のっほ	歌手になる	45. 内田敦子	原		医者になる	69. 永野吾実	大畑	おんせん	科学者
22. 椎不静子	北鉄輪	のっほ		46. 後藤順子	辰呂本		大人になる	70. 佐藤孝祥	井田	おんせん	電気学校
23. 天野苗江	辰呂本	菊の花		47. 久田洋	原	ゆい		71. 岡田輝美	中組	太陽	汽関士
24. 中山麗子	辰呂本	テコ	大学に行く	48. 森野正	小倉			72. 越智康雄	北鉄輪	にん	会社員
								73. 折原朝	中組	折	先生
								74. 内藤弘隆	上		父の先生
								75. 猪頭徹	原	イカ	運転手

氏名	住所	ニッパ	希望	氏名	住所	ニッパ	希望
76. 田中靖夫	下	やまのこ	ニッパ店	101. 大野勝子	小倉	3. 2-1	1. 校長 有田武夫
77. 巨利恒雄	明風	おしほり	700. 2-1	102. 小柳美津代	北中		2. 初詣 藤井登
78. 脇屋照彦	竹ノ内	233人	会友	103. 安部節子	新御府	小学校の先生	3. 1-1 大石泰考
79. 若田数馬	原	73		104. 小川英子	原	小学校の先生	4. 1-2 玉田梅子
80. 藤川寛治	明風	トニチ	名にんてい	105. 安波洋子	上	小学校の先生	5. 1-3 小原まゆみ
81. 佐藤吉考	中組	おのり	りりし	106. 豊島光代	新御府	園遊の先生	6. 2-1 松尾八重子
82. 首藤誓	下	5:2人	野球部	107. 松本久美子	御幸	銀行員	7. 2-2 五島トヨ
83. 河野明信	下	おのり	柔道家	108. 佐藤静江	竹ノ内	店員	8. 2-3 岩田規
84. 河野吐海	原	おのり	野球部	109. 西山加代子	馬場	先生	9. 3-1 福村ノブ
85. 永野茂喜	原	おのり	折福つくり	110. 大林捷子	中組	小林のり子	10. 3-2 藤林富男
86. 加藤光彦	明風	おのり	大工か 運転士	111. 田原延子	竹ノ内	おのり	11. 3-3 赤藤勉
87. 本田信之	明風	おのり		112. 秋元寛子	御幸	おのり	12. 4-1 三宅公子
88. 吉富竹二	原	おのり	先生	113. 三浦久子	小倉	おのり	13. 4-2 平幸久
89. 加藤勝昭	明風	おのり	お菓子屋	114. 有働悦代	原	おのり	14. 5-1 藤井公子
90. 内藤延行	北中	おのり	店員	115. 羽田野洋子	大畑	おのり	15. 5-2 原恒一
91. 新井秀敏	竹ノ内	おのり	5:2	116. 山崎恵子	北鉄輪	おのり	16. 5-3 山上源三
92. 安部功太郎	小倉	おのり	銀行員	117. 三原洋子	下	おのり	17. 6-1 早見武部
93. 渡辺麻子	下	おのり	習字の先生				18. 6-2 相良守利
94. 渡辺典子	新御府	おのり	かんこ婦				19. 7-1 松井光江
95. 石田節子	下	おのり	先生				20. " 南治子
96. 水本ちづ	下	おのり					21. " 渡辺三鶴
97. 慈金竹工	中組	おのり	外口の銀行員				22. " 阪藤展代
98. 西山夢子	馬場	おのり	かんこ婦				23. 保健 滝江田松代
99. 大村久子	中組	おのり	かんこ婦				24. 事務 甲斐実
100. 羽田野洋子	下	おのり	おのり				

別府市 大和区  
 " 馬場町  
 " 鉄輪井田  
 " 鉄輪15組  
 " 北中  
 " 原  
 " 浜脇  
 " 亀川野田  
 遠見郡 日出町  
 別府市 亀川天神  
 " 観音寺  
 " 南石  
 " 竹ノ内  
 " 亀川治田  
 " 此花町  
 " 下野口  
 " 南石垣  
 " 鉄輪御幸  
 別府市 浜脇  
 " 吉弘町  
 " 西蓮田  
 " 富工屋  
 " 竹ノ内  
 " 山家

地 区 別	
湯山 <sub>5</sub>	荒金 矢上 草坂 荒金 羽澤
明礬 <sub>6</sub>	本田 藤川 加藤 毛利 加藤 竹下
小倉 <sub>3</sub>	藤野 荒金 碓原
大畑 <sub>8</sub>	永野 永野 永野 脇屋 田原 安部 桑原 佐藤
原 <sub>9</sub>	高本 中原 池田 又目 又野 林 猪頭 有働 岩田 内田 鉄
新町 馬場 <sub>10</sub>	渡辺 後藤 安部 西山 松山 安部 西山 大野 川上 桐島
中組 <sub>8</sub>	岡田 梶原 荒金 麻生 大林 後藤 佐藤 小柳
北中 <sub>4</sub>	内藤 内藤 後藤 佐藤 叔
御幸 <sub>8</sub>	松本 三好 渡辺 大野 山本 折原 矢田 未崎
風呂本 <sub>13</sub>	後藤 平川 津尾 河野 吉富 柴田 橋本 秋元 中山 古賀 窪田 矢野 三城
上 <sub>5</sub>	荒金 安波 安波 安波 洋 佐藤
井田 <sub>10</sub>	矢田 佐藤 桑長 工藤 羽田 洋 佐原 日野 衛藤 森重 藤永
東 <sub>12</sub>	後藤 石橋 河野 明田 中藤 井 齊藤 奥尾 熊倉 三石 石田 永本 沢岡
北鉄輪 <sub>10</sub>	富田 越前 矢田 矢野 首藤 大野 椎木 矢田 山崎 西山

277 活動	
野	渡辺 竹下 藤川 矢田 高本 内藤 <sub>36</sub> 池田 河野 佐原 首藤
環 <sub>10</sub>	山本 石橋 折原 佐藤 内藤 (中原)
下 <sub>5</sub>	荒金 又野 林 藤川 藤野 永野 津尾
陸上 <sub>6</sub>	松本 安波 和 荒金 保月 石田 寺本 麻生 安部 安波
ハ レ 1	松本 安波 和 荒金 保月 石田 寺本 麻生 安部 安波
9	渡辺 河野 日 佐藤 叔 藤川 富田 矢田 五 内藤 毛利
地区不値	猪頭 大野 勝 上倉 三浦 羽田 近藤 佐藤 後藤 小川 宮崎 長門 阿部 克

高	
鮫	本田 信之 松本 美子 折原 勲 安波 節子 山本 保雄 橋本 典子 中原 功天 安波 和子 平川 敏博 江尻 了子 内藤 弘隆 9+5 後藤 敏 佐原 征太郎 津尾 克己
	石橋 石田 大村 單坂 矢上 初生 安波 羽田 高本 三石 安部 吉富 池田 豊島 川上 脇屋 保月 寺本 18
	首藤 桑長 松山 矢野 中山 加藤 秋元 秋智 熊倉 9
	渡辺 河野 日 佐藤 叔 藤川 富田 矢田 五 内藤 毛利 9
	矢田 降 永野 林 荒金 岡田 西山 工藤 大野 後藤 正 10

1. 中原
2. 天田
3. 佐原
4. 折原
5. 松本
6. 橋本
7. 山本
8. 内藤
9. 本田
10. 後藤
11. 平川
12. 安波
13. 安波
14. 江尻
15. 津尾

軟球生	
M	W
佐藤	山崎
中島	羽田
平川	西山
池田	森重
本多	山口
竹下	佐藤
内藤	津田
高田	未崎

M	W
矢上	矢野
矢野	水本
石橋	熊倉
河野	森重
碓原	小柳
猪頭	永野
又目	桐島
山本	猪頭
荒金	羽田
内藤	



# 朝日中学校

飛翔

## 目次

- 1. 挨拶・祝辞 ..... 2
- 2. 寄稿文（創立50年に寄せて） ..... 8
- 3. 朝日中学校沿革史 ..... 16
- 4. 思い出の写真 ..... 20

## 校歌

一 紺碧の空 いや高く  
 聳ゆる扇 鶴見岳  
 懐かれて建つ 学び舎に  
 九百の命 幸ひて  
 自治の大旗 はためかむ  
 ああああ 若人我等  
 謳はんかな 我が母校

二 緑色こき 丘の上  
 遥かに望む 豊後灘  
 人傑地靈 温泉の郷に  
 世界の人を友として  
 文化の華を 咲かせなむ  
 ああああ 若人我等  
 讃へんかな 我が母校

三 赤心燃ゆる 顔と顔  
 智徳を修め 身を鍛ひ  
 独立自尊 民族の  
 興亡担ひ 励みなば  
 理想の光 輝かむ  
 ああああ 若人我等  
 仰がんかな 我が母校

## 校歌

一 紺碧の空 いや高く  
 聳ゆる扇 鶴見岳  
 懐かれて建つ 学び舎に  
 九百の命 幸ひて  
 自治の大旗 はためかむ  
 ああああ 若人我等  
 謳はんかな 我が母校

二 緑色こき 丘の上  
 遥かに望む 豊後灘  
 人傑地靈 温泉の郷に  
 世界の人を友として  
 文化の華を 咲かせなむ  
 ああああ 若人我等  
 讃へんかな 我が母校

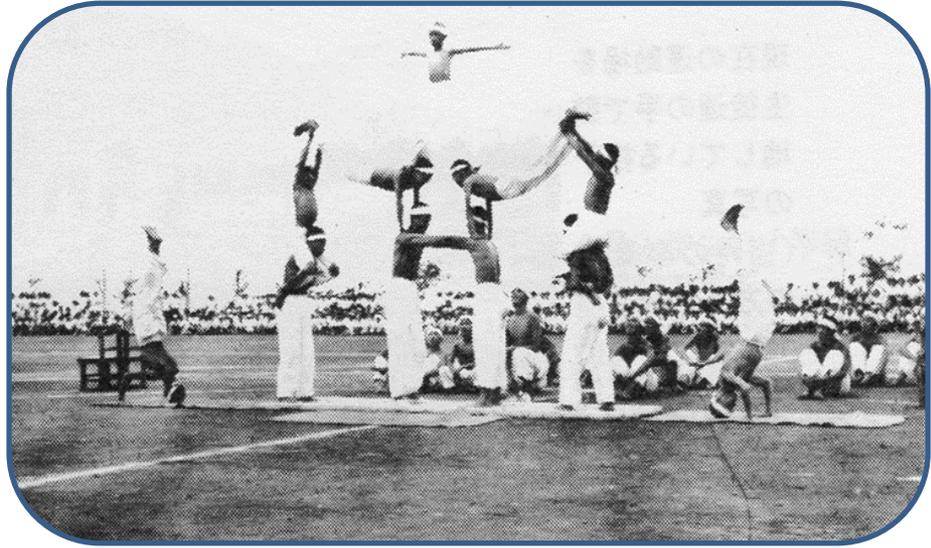
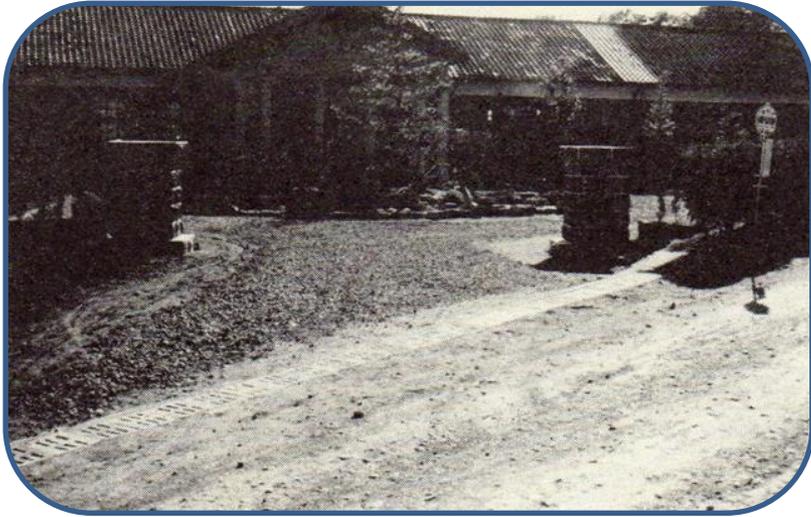
三 赤心燃ゆる 顔と顔  
 智徳を修め 身を鍛ひ  
 独立自尊 民族の  
 興亡担ひ 励みなば  
 理想の光 輝かむ  
 ああああ 若人我等  
 仰がんかな 我が母校

1997 別府市立朝日中学校

# 大分県別府市立朝日中学校沿革史

年月日	事項
昭和二二・四・一	別府市立朝日中学校長宮迫勝氏任命さる
二二・四・二三	別府市立朝日小学校の一部を借用して別府市立朝日中学校開校
二二・七・一七	別府市立朝日中学校後援会創設さる
二二・一〇・六	火男火売神社所有地別府市大字鶴見九五〇番地の五八、〇一七坪を校地として無償寄付を受く
二三・三・一七	<b>第一回卒業式</b> （男子一三名・女子二〇名 計三三名）
二三・四・一八	教室四・事務室一・その他付属建物の校舎と整地地均し一六五坪竣工し第一学年三学級一二六名を収容す
二四・七・四	学校独立水道工事完成す。梶原晋氏より水利権を育友会が得る。尚同氏非常に努力をはらう。
二四・七・八	全校独立校舎に移転す
二七・四・一	荒波忠夫校長着任
二七年度	県中体連に女子排球優勝
三一・四・一	国東正路校長着任
三一年度	県中体連に女子排球準優勝
三二・四・一	立川武夫校長着任
三三・九・一八	校門竣工す
三四・四・一	柴田勝校長着任
三四・一二・八	防火用水池兼プール竣工す
三五・九・二七	校旗制定式挙行
三六・四・一	佐藤村夫校長着任
三六・一〇・二八	第五回日本学生科学賞で最優秀賞を受く

三四・三月 第一回卒業式



## 昭和三十年頃の思い出

私達が入学した昭和三十年春は戦後もいまだ十年。麦メシ、イモあめが当たり前の食料不足の時代だった。街には米駐留軍のキャンプがあり、十文字原へ演習に行く米兵がジープをわがもの顔で乗り回していたのが印象に残っている。朝中への通学路は土ぼこりの立つでこぼこ道。鉄輪からゴム靴でテクテクと歩いて通ったのも懐かしい。当時の朝中は農業実践校に指定され、田植や畑作り、牛の飼育、竹籠作り、ペンギン先生の指導によるヤギの解剖をやったこともありました。講堂もなく、二部屋続きの実践教室で全校集会が開かれていたっけ。

今でも耳に残る関西学院大学マンドリンクラブの生演奏は当時の中学生としては夢のような出来事で楽しい思い出である。卒業式は建設中の講堂で、屋根を葺いただけの状態で行われたが、厳粛そのものだったよね、その講堂も今は無いのが寂しいが……。

当時の主な出来事を拾って見ると、一、昭和三十年県花卉センター完成 一、三十一年の別府駅前通りの電車撤去 一、別府温泉プール完成 一、三十二年の別府博、テレビ塔完成、三十三年秋の明礬大火などなど。